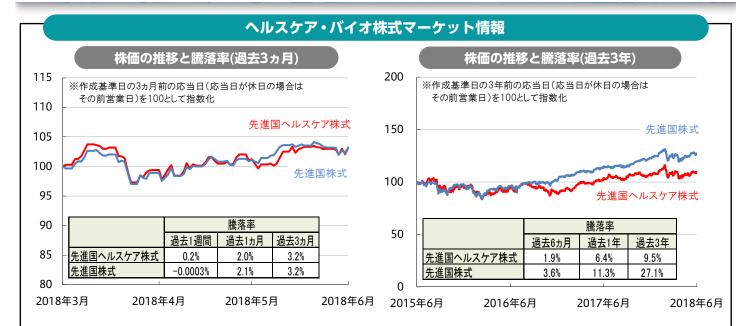
# ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

情報提供資料

作成基準日:2018年6月1日



### 先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

### 各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率		先進国 株式	先進国 ヘルス ケア株式	エネル ギー	素材	資本財	消費財	生活 必需品	金融	情報技術	電気通信 サービス	公益
ネクター・セラヒ <sup>°</sup> ューティクス シアトル・シ <sup>*</sup> ェネティクス	13.0% 10.4%	1株当たり利益成長率(年率、%)	16.4	20.2	34.9	13.8	12.9	16.0	11.3	16.3	20.7	16.7	6.4
アイテ`ックスラホ`ラトリース` インテュイティフ`サーシ`カル	5.7% 5.0%	実績→3期先予想 今期予想PER (倍)	16.1	16.3	17.3	14.9	16.5	17.1	18.0	12.2	19.6	12.1	15.2
コクリア   4.6%		3期先予想PER (倍)	13.5	13.7	14.2	13.5	13.9	13.9	15.3	10.2	15.8	10.7	13.7
(出所)Bloomberg													

高く表示される場合があります。

### ■マーケット・コメント

先週(2018/5/28~2018/6/1)は、先進国株式は横ばい、先進国へルスケア株式は小幅に上昇しました。

- 先進国株式は、イタリアやスペインの政治先行き不透明感や米国の鉄鋼・アルミニウムへの輸入関税報道などをめぐり一進一退の動きと なりました。セクター別では、金融などが下落した一方、エネルギーなどが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式も概ね同様の動きとなり、加えて新薬への期待などから一部の銘柄が上昇したことなどから小幅に上昇しました。 セクター別では、ヘルスケア機器・用品などが上昇しました。

## ■ヘルスケア・バイオ関連トピック「がん免疫治療薬の併用療法、日本で初めて承認取得」

5月25日、小野薬品工業とブリストル・マイヤーズ スクイブは根治切除不能な悪性黒色腫(メラノーマ)について、がん免疫治療薬オプジーボ とヤーボイの併用療法が日本で承認されたことを発表しました。がん免疫療法薬の2剤併用療法の承認は国内初となります。既にオプジーボ とヤーボイはそれぞれ単剤投与について承認されおり、厚生労働省は投与についてガイドラインを出しています。それによるとPD-L1(がん 細胞に発現する物質の一種)発現量が1%未満の患者で併用療法の効果が高いことから、同1%以上の患者は原則オプジーボ単剤での投与を 優先するとされています。また、6月1日から5日にかけて開催された米国臨床腫瘍学会(ASCO)でも、多くのがん免疫治療薬の臨床試験 -タなどが公表されており、併用療法にも注目が集まっています。 (出所) 各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン (現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。 「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日 (応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。

「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS) を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益 (EPS) に対する現在の会計年度の 3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。

※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

#### 本資料で使用している指数について

- <del>学者作とはRD こくいるJB &に フィッと</del> ●先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。 ●先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類 された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。 また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

- ■本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UF J国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- ■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- ■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。